

# ユリシーズ 第15挿話の考察

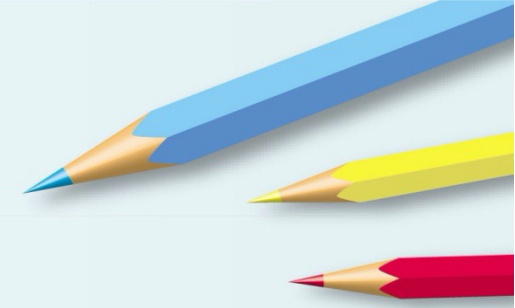


叫び (エドヴァルド・ムンク)  
画像はwikipediaより

\*あくまで素人の考察なので誤りもあるかと思いますが・・・アマチュアの特権ということでご容赦ください

2021/12/26 ぬしろかずや

# 第15挿話における謎

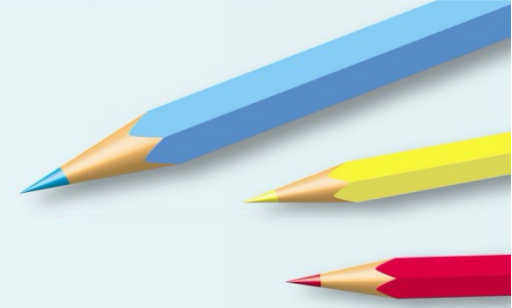


問 1 : 現実と幻想が入り混じる第15挿話(キルケ)にて私達読者は何を讀まされているのか？

問 2 : スティーブンとブルームは本当に幻想を見ているのか？ 誰が幻想を見ているのか？

A series of horizontal lines for writing, spanning the width of the page below the questions.

# 私たちは第15挿話で何を読まされているのか



シシー・キャフリー(U-Δ,15,108)

-第13挿話におけるガーティの友人。サンディマウント海岸にいた少女が何故夜の街に？

トミー・キャフリーに追われてきたジャッキー・キャフリーがブルームにぶつかる(U-Δ,15,123)

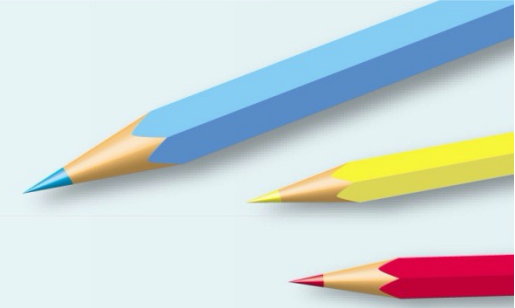
-第13挿話に登場のシシーの4才の双子の弟。何故12時の夜の街に？

ミセス・グリーン あなたがこんな悪の巣に(U-Δ,15,136)

-ブルームの旧友でありグリーン氏の妻。何故夜の街に？

冒頭からその時間、その場所にはいないはずの登場人物達が読者を困惑させる

# 私たちは第15挿話で何を読まされているのか



お前の娘だよ。マリンガーの学生と一緒にいる(U-Δ,15,348)  
⇒バノンとミリーが付き合っていることをブルームは何故か知っている

生首と血だらけの骨

ブルーム：屠殺場で家畜が処理される様子を回想(U-Δ,8,419)  
スティーブン：死肉をしゃぶり食らうものが食す対象(U-Δ,15,435)  
⇒ブルームの回想にでたセリフをスティーブンが言う

ブルーム、スティーブンが知らないはずの出来事

# 私たちは第15挿話で何を読まされているのか



ブルームの1日(U-Δ,15,254)

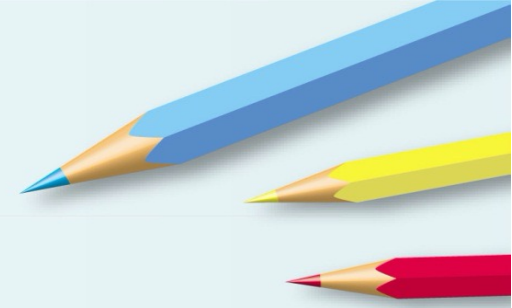
- ・ブルームの腎臓よ、(第4挿話)
- ・浴槽のフラワーよ、(第5挿話)
- ・メントンに面して、(第6挿話)
- ・フリーマン社の外交員よ(第7挿話)
- ...

6/16のダブリン市での出来事(U-Δ,15,429)

- ・一本足の水兵(第10挿話)
- ・棺の中のコーニー (第10挿話)
- ・ネルソンの片柄(第10挿話)
- ・プラムの汁をこぼした2人の女(第7挿話)
- ...

まるで『ユリシーズ』の1日をおさらいするかのよう

# 私たちは第15挿話で何を読まされているのか



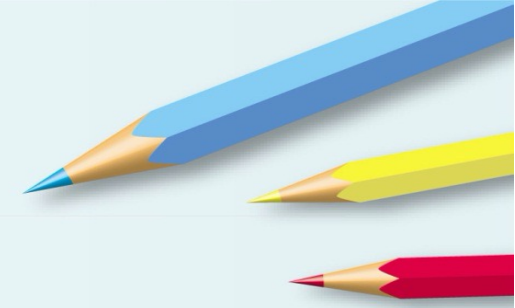
- ・その場所、その時間にいないはずの登場人物達
- ・ブルーム、スティーブンが知らないはずの出来事
- ・第1挿話～第14挿話までのユリシーズの出来事が第15挿話で語られる

第15挿話・キルケの幻想は私たち読者に向けられたものである。

- ・第14挿話では古代英語～現代スラングまで多様な文体のパロディが用いられる  
⇒第15挿話では「語り」ではなく「内容」のパロディ化が試みられる

第15挿話は『ユリシーズ』のパロディである

## 第15挿話 = 「ユリシーズ」のパロディから分かること



オディッセイア→ユリシーズへの変換

- ・英雄 オディセウス→寝取られ男 ブルーム
- ・貞操の妻 ペネロペイア→不義の妻 モリー
- ・20年にわたる大冒険→ダブリンでの1日の出来事

そもそも「ユリシーズ」自体「オディッセイア」の登場人物の役割、出来事を並べ替えたパロディである

ブルーム→ダブリン市長、皇帝レオポルド1世、両性具有、母親、救世主へと転生  
(U-Δ, 15, 212-254)

スティーブン→枢機卿へと転生

登場人物は作者によって容易にプロットの変更 = 転生させられる



## 誰が幻想を見ているのか

私達読者は第15挿話「キルケ」＝「ユリシーズ」のパロディ(＝幻想小説)を読ませられているが果たしてブルームとスティーブンは本当に幻想を見ているのか？

### 幻想はいつ見るのか

⇒理性を失った時

### いつ理性を失うか

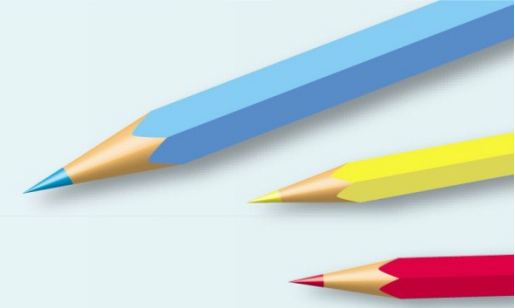
⇒睡眠中(夢)、狂乱時、酔っ払っている時など

### 幻想で何を見るか？

⇒フロイトの精神分析によると抑圧された欲望や恐怖

実際にブルーム、スティーブンは幻想を見ていると断言するには「理性を失った状態」にあり「抑圧された欲望や恐怖」を見ることを立証する必要あり





# 誰が幻想を見ているのか

## ① スティーブンの場合

### 理性を失った状態について

前進、ふらふらの千鳥足ども！(U-Δ,14,99)

ちよつとこの人真っ青よ。(U-Δ,15,434)

⇒ スティーブンは第14挿話～第15挿話に至るまでに随分と酔っ払っている

### 抑圧された欲望・恐怖について

<<なあに、あのディーダラスですよ、母親がひでえ死に方をした>>(U-Δ,1,27)

癌のせいで、ぼくのせいじゃない。運命なんだ。(U-Δ,15,432)

⇒ 彼にとって最も「抑圧された恐怖」とは母親の死の体験である

母親の亡霊にうなされている“描写がある”スティーブンはシャンデリアを割るという実際の行動に出る

スティーブンは「酔い」を媒介として「母親の亡霊」にうなされることで読者と同様に幻想を見る



# 誰が幻想を見ているのか

## ②ブルームの場合

### 理性を失った状態について

・彼は中の麦酒を一たらしもあたりに零さぬ様かなりの注意を払った。(U-Δ,14,77)

-ちゃんとこぼさず酒を注げるブルーム

・十シリングの三倍。これで勘定が合うよね。(U-Δ,15,383)

-お金の計算が適切にできるブルーム

⇒これらの事実によりブルームは酔っ払ってはいないと言える

### 抑圧された欲望・恐怖について

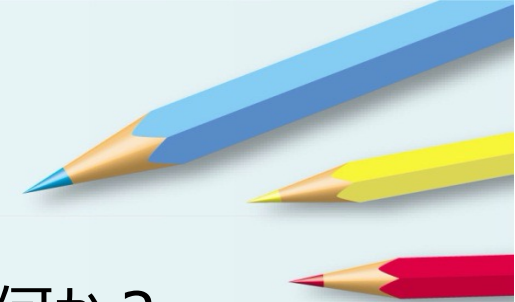
鍵穴に目をくっつけて慰んでいてもいいぜ(U-Δ,15,400)

⇒寝取られ願望を「抑圧された欲望」とも読むことはできるが、スティーブンのように「死」のトラウマこそ最も「抑圧された恐怖」であるとするならばブルームにとってそれは「ルーディの死」である。

しかし、彼は終盤スティーブンにルーディの面影を見る以外、挿話内でルーディの幻を見ていない

ブルームはスティーブンとは異なり幻想を見ていないのではないか？

# 誰が幻想を見ているのか



ではブルームの見る(読者にとっては彼が見ていると思わせる)幻想が意味するものは何か？

- ① 静かな木陰を汚す(U-Δ,15,363)、捻れた木を登る(U-Δ,15,364)、  
よちよち仔牛(U-Δ,15,365) = 第1挿話、14挿話より女は牛なのでここでは少女を指す  
僕は生理的欲求を満たしただけ(U-Δ,15,367)
  - 木陰にて少女のスカートの中を覗き手淫をしたことを示唆(第13挿話を想起させる)
- ② 夫人に対する如何わしい手紙とそのことで袋叩きに合うブルーム(U-Δ,15,187-188)
  - マーサとの手紙と同様、猥褻な文章を送付
  - ジョイスはマーサへのトリエステでの卑猥な手紙をここでも再現
- ③ 鍵穴に目をくっつけて慰んでいてもいいぜ(U-Δ,15,400)
  - ブルームの寝取られ願望

作者は読者にブルームの性癖からなる幻想を読者に見せることで彼を貶めている

## 第15挿話における謎への解答



問 1 : 現実と幻想が入り混じる第15挿話(キルケ)にて私達読者は何を讀まされているのか？

『ユリシーズ』は現実のダブリンをモデルとした虚構の産物であるが、第15挿話はその『ユリシーズ』を更に組み合えたより高次の虚構、幻想、パロディ、ある種のメタフィクションある

問 2 : スティーブンとブルームは本当に幻想を見ているのか？ 誰が幻想を見ているのか？

スティーブンは幻想を見ているがブルームは恐らく幻想を見していない。シラフである。

・・・あとは別資料のメモにて